

## 【GX 交換データインポート(内部データ)】

モデルデータが送られてきたのですが、取り込むことはできますか？

商品情報を取込みたいのですが。

バックアップしてあった交換ファイルの状態にデータベースを戻したいのですが。

StoreManagerGX でエクスポートされた GX 交換データは、GX でインポートして使用することができます。

GX 交換データには、商品情報、商品画像やモデル情報など、GX で管理している多数の情報を含めることができます。

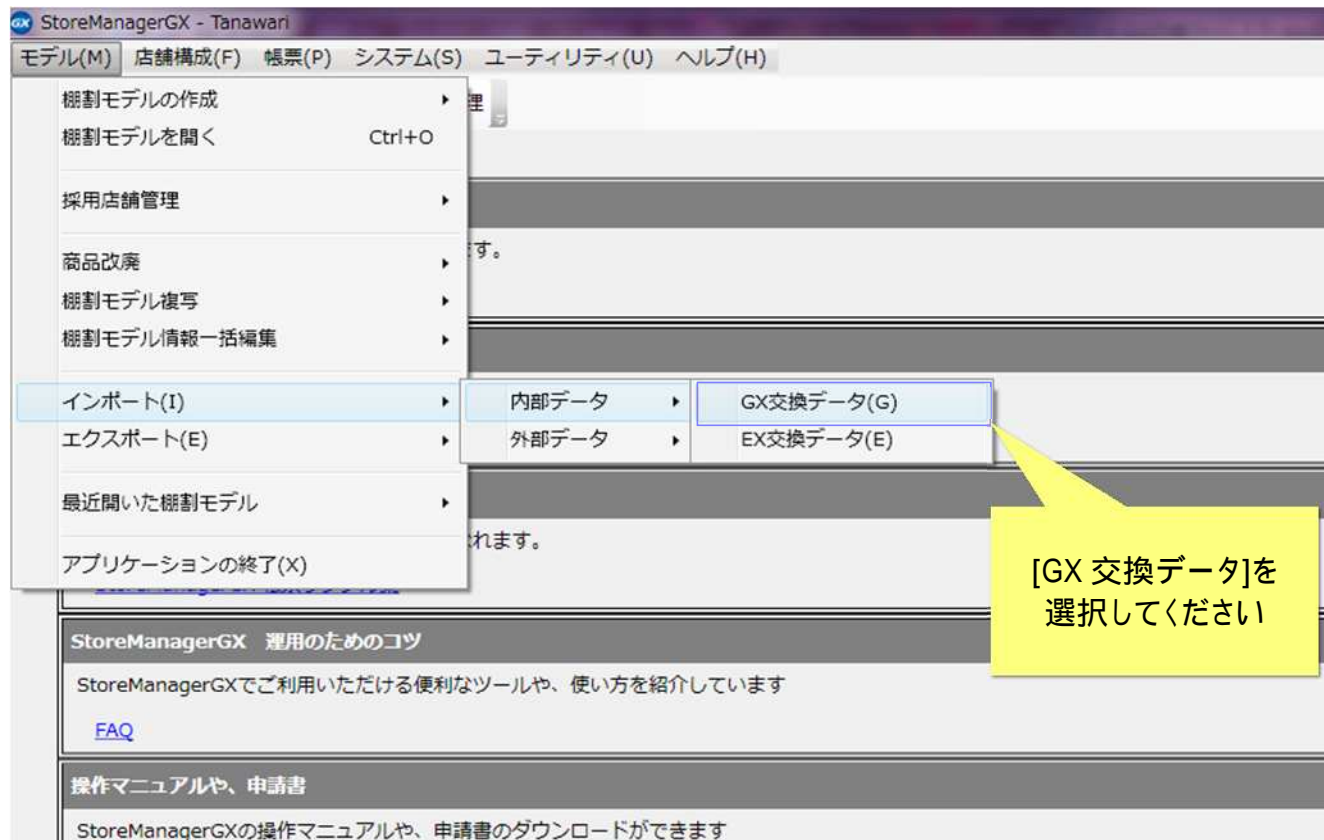
GX 交換データをインポートするには、交換データに含まれる情報の中で、どの情報を入力するか選択してからインポートを行います。

## 目次

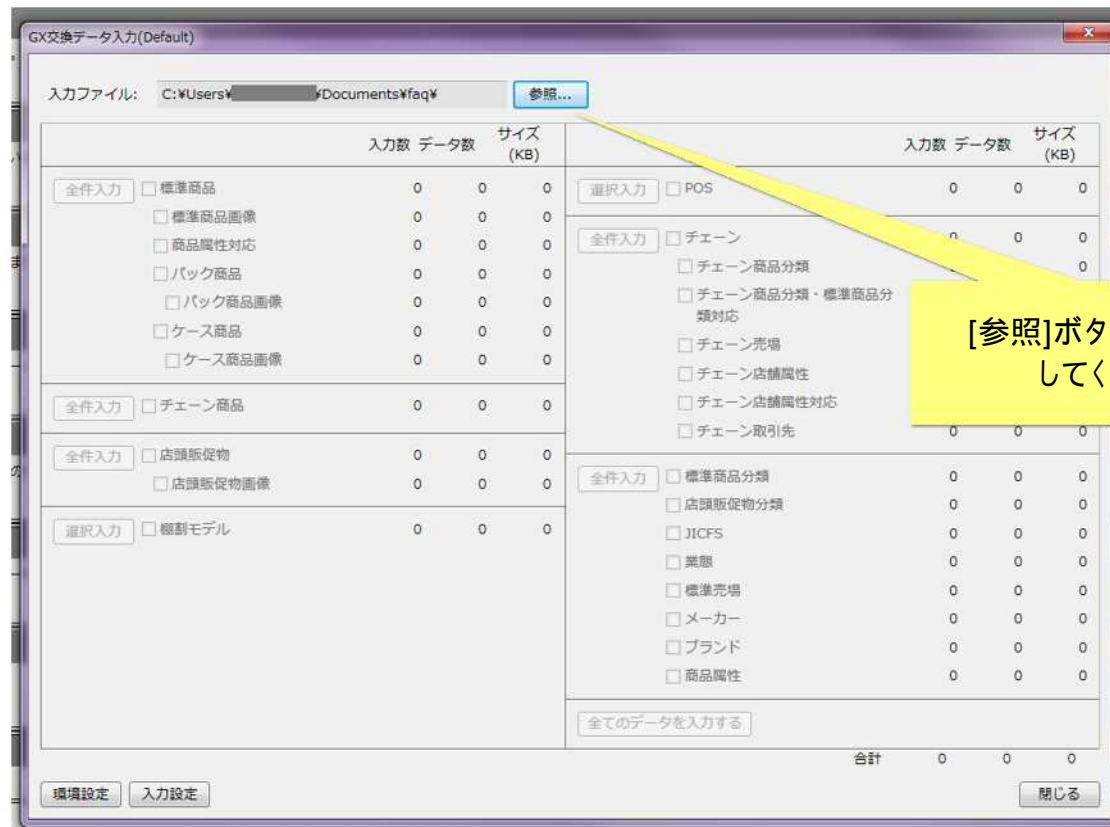
1. GX 交換データインポート設定までの手順 .....	2
2. 商品情報のインポート .....	6
3. 棚割モデルの手動取込 .....	9

## 1. GX 交換データインポート設定までの手順

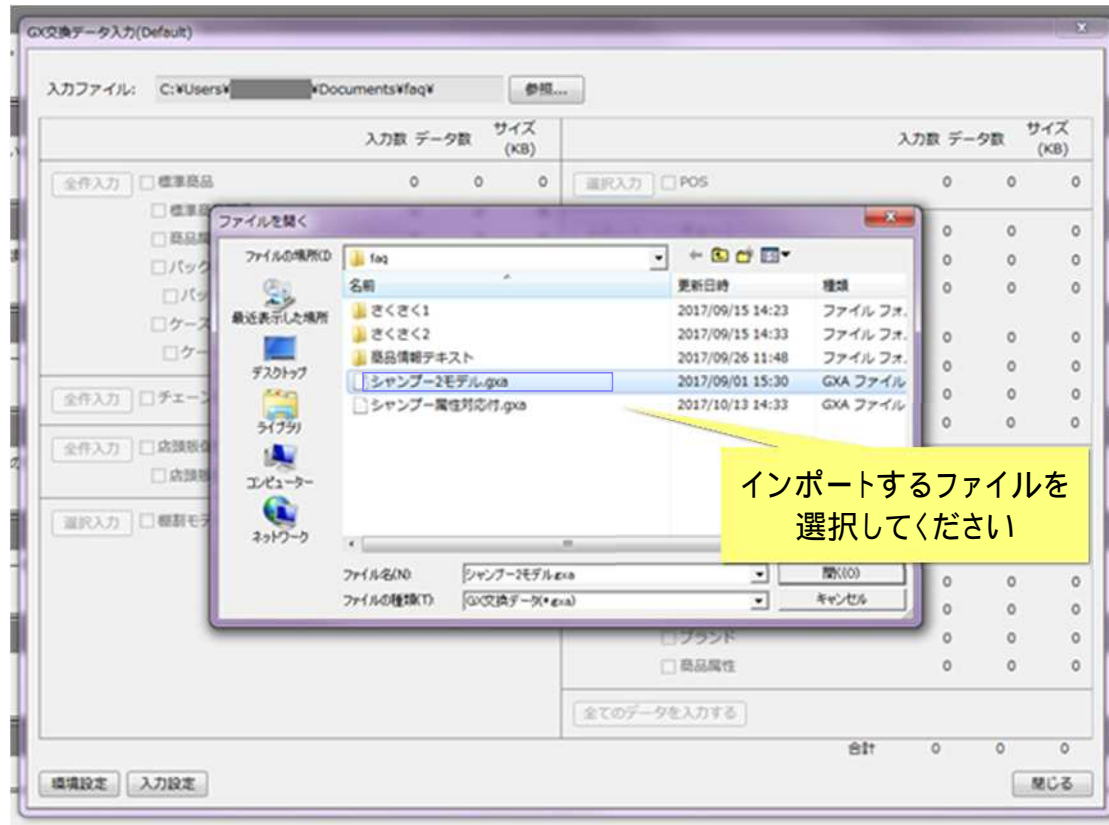
(1)メニュー[モデル]-[インポート]-[内部データ]-[GX 交換データ]を選択してください。



(2)[GX 交換データ入力画面]が表示されます。[参照]ボタンをクリックしてください。



(3)[ファイルを開く画面]が表示されます。インポートするファイルを選択してください。



(4)[GX 交換データ入力画面]が表示されます。選択した GX 交換データファイルに含まれる情報は「データ数」が 0 でない値に変化します。

GX交換データ入力(Default)

入力ファイル: C:\Users\\*\Documents\Faq\シャンプー 参照...

	入力数	データ数	サイズ (KB)		入力数	データ数	サイズ (KB)
<input type="checkbox"/> 全件入力 <input checked="" type="checkbox"/> 標準商品	0	125	53	<input type="checkbox"/> 選択入力 <input type="checkbox"/> POS	0	0	0
<input type="checkbox"/> 標準商品画像	0	349	1,272	<input type="checkbox"/> 全件入力 <input type="checkbox"/> チェーン	0	0	0
<input type="checkbox"/> 商品属性対応	0	0	0	<input type="checkbox"/> チェーン商品分類	0	0	0
<input type="checkbox"/> バック商品	0	0	0	<input type="checkbox"/> チェーン商品分類・標準商品分類対応	0	0	0
<input type="checkbox"/> バック商品画像	0	0	0	<input type="checkbox"/> チェーン売場	0	0	0
<input type="checkbox"/> ケース商品	0	0	0	<input type="checkbox"/> チェーン店舗属性	0	0	0
<input type="checkbox"/> ケース商品画像	0	0	0	<input type="checkbox"/> チェーン店舗属性対応	0	0	0
<input type="checkbox"/> チェーン商品	0	0	0	<input type="checkbox"/> チェーン物販	0	0	0
<input type="checkbox"/> 店頭販促物	0	0	0				
<input type="checkbox"/> 店頭販促物画像	0	0	0				
<input type="checkbox"/> 棚割モデル	0	2	353				

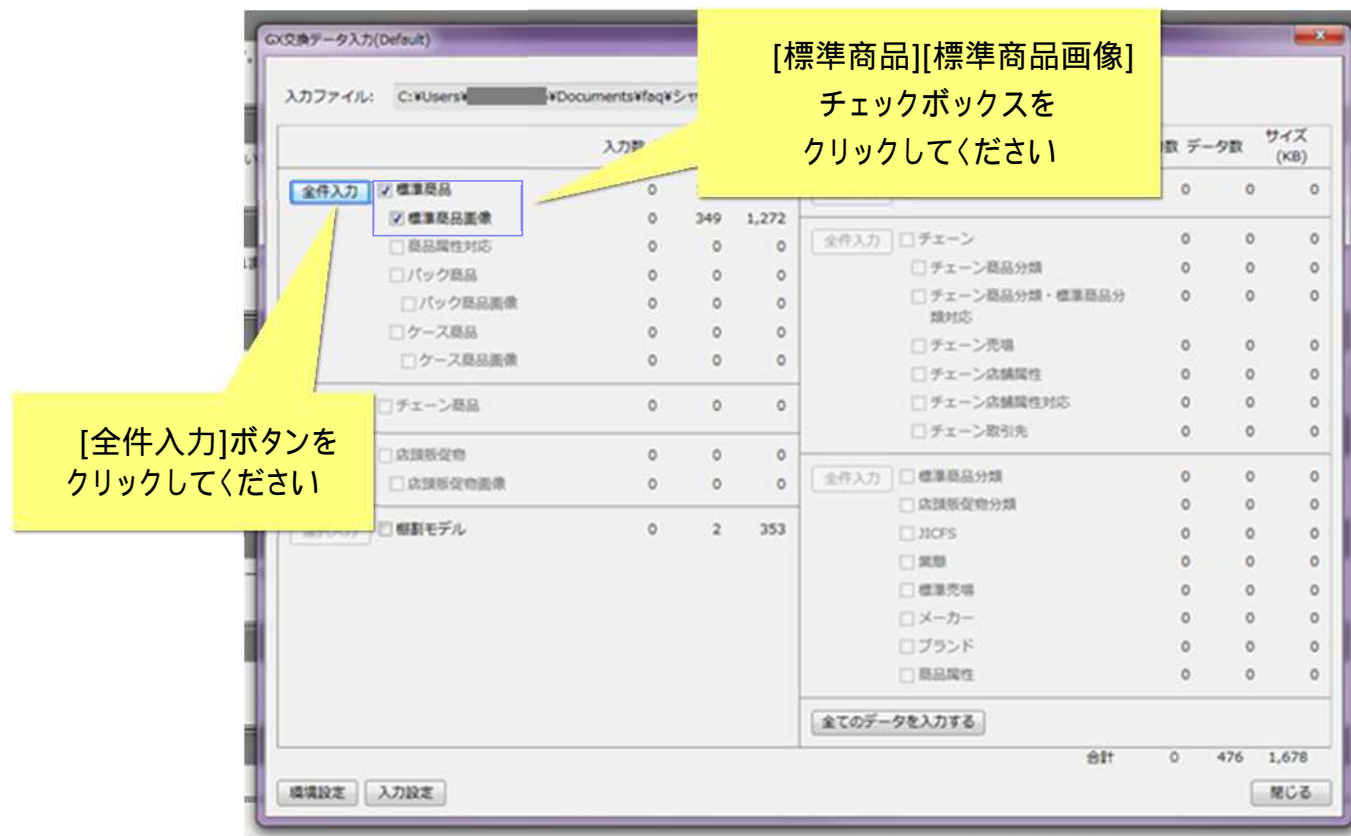
環境設定 入力設定 閉じる

全てのデータを...

今回の例では、「標準商品」「標準商品画像」「棚割モデル」が「0」でない値になり、これらの情報が含まれた GX 交換データファイルだったことがわかります。

## 2. 商品情報のインポート

(1) 棚割モデルをインポートする前に、商品情報のインポートを行います。[標準商品][標準商品画像]チェックボックスをクリックし、[全件入力]ボタンをクリックしてください。



棚割モデルに陳列された商品の中で、GXのデータベースに含まれない商品が存在する場合があります。モデルをインポートする前に、商品情報をインポートすることが重要です。

(2)[GX 交換データ入力-標準商品画面]が表示されます。 [追加更新]ラジオボタンをクリックしてください。

[追加更新]ラジオボタンを  
クリックしてください

GX交換データ入力 - 標準商品

追加 未登録のデータのみを追加します。既にあるデータは入力されません。

更新 既にあるデータのみを更新します。未登録のデータは入力されません。

追加更新 すべてのデータを入力します。未登録のデータは追加、既にあるデータは更新します。

入力 キャンセル

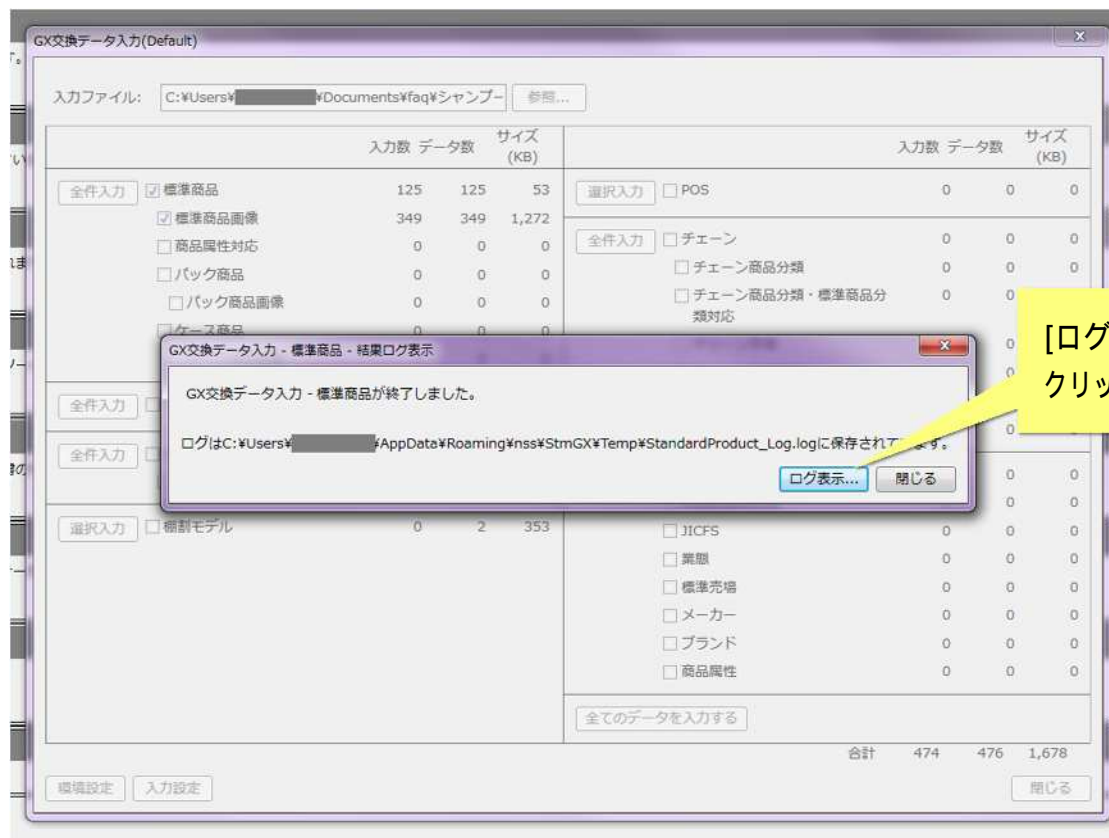
[入力]ボタンを  
クリックしてください

[追加]は、データベースに存在しない商品のみを追加します。

[更新]は、データベースに存在している商品のみ更新します。

[追加更新]は、データベースの存在有無に関わらず、交換ファイル内に含まれている商品情報でデータベースを上書きします。

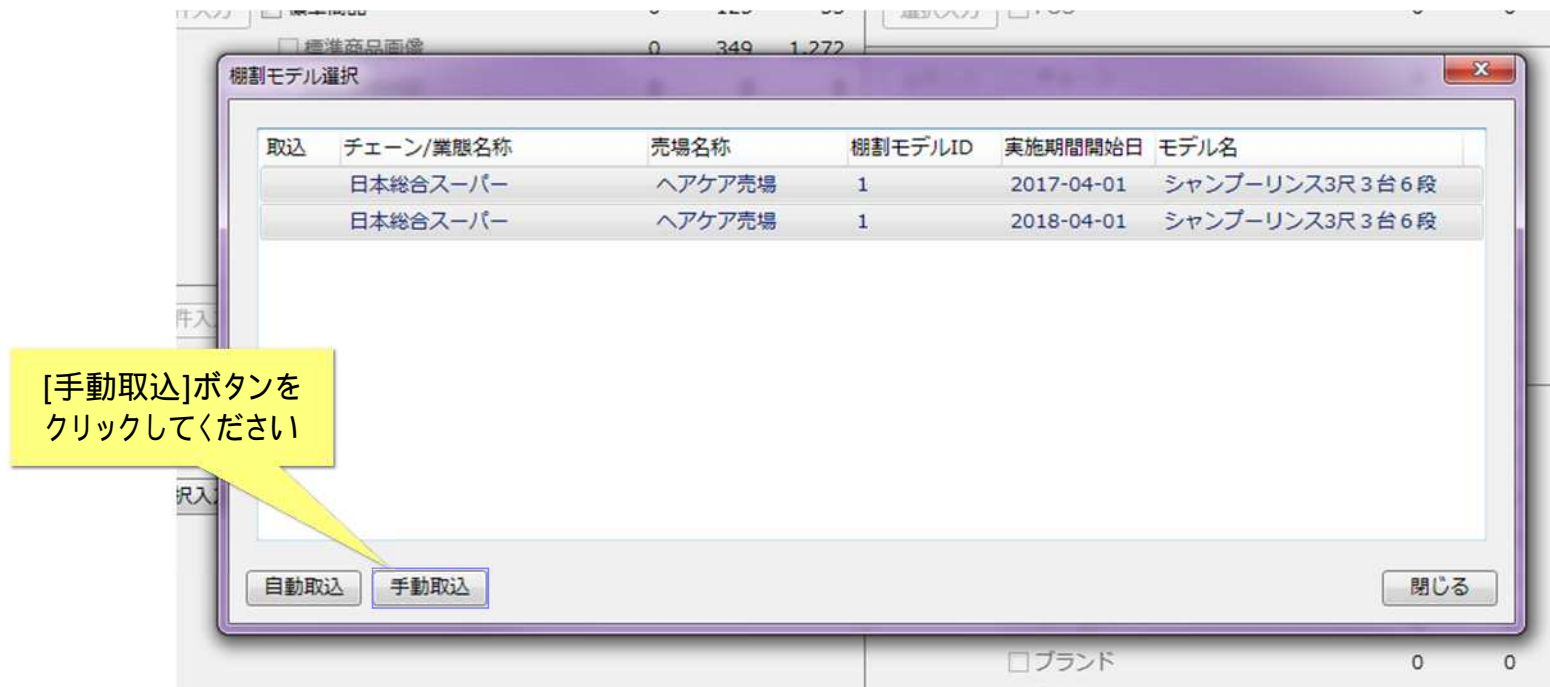
(3) GX 交換データ(標準商品)のインポートを開始します。終了すると[GX 交換データ入力-標準商品-結果ログ表示画面]が表示されます。[ログ表示]ボタンをクリックし、結果を確認してください。





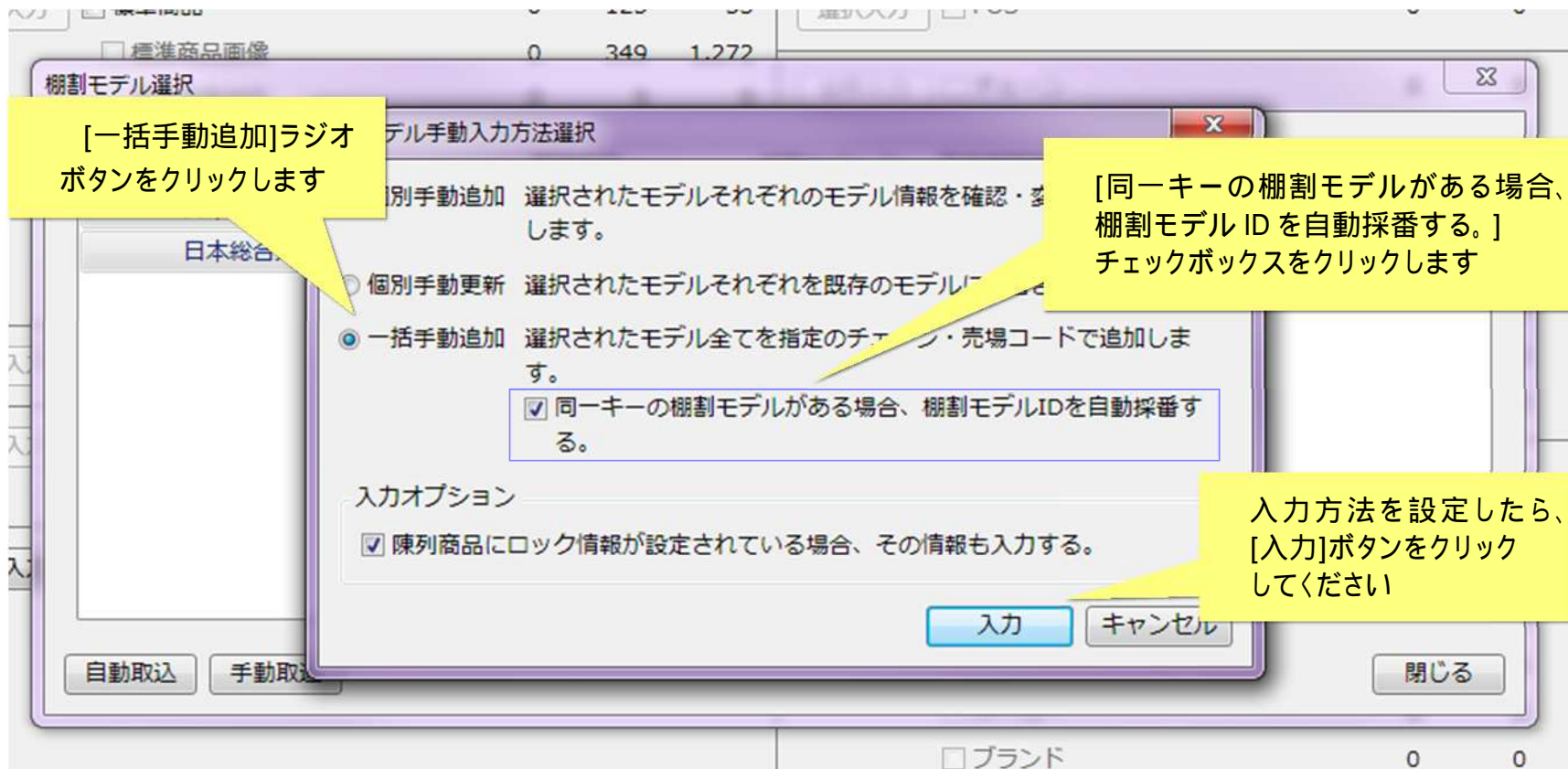


(2) [棚割モデル選択画面]が表示されます。 [手動取込]ボタンをクリックしてください。



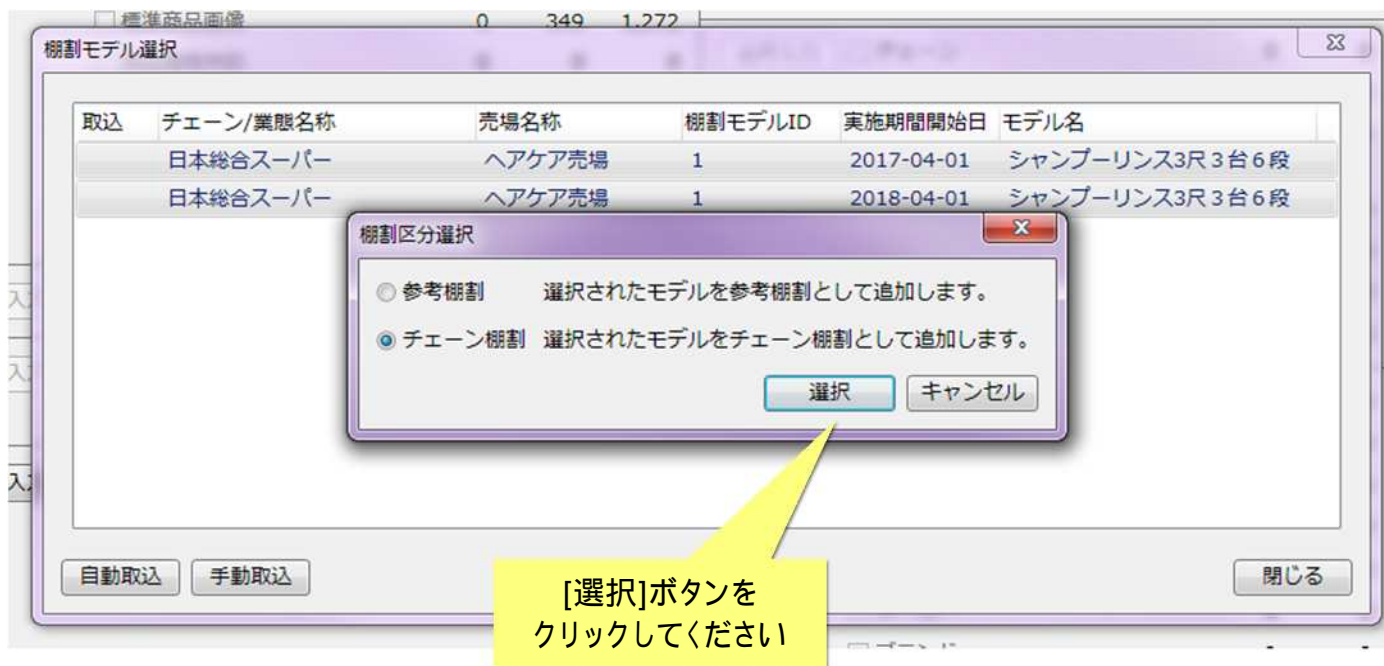
[自動取込]ボタンをクリックすると、表示されているモデルのチェーン、売場、モデル ID の情報をそのまま変更なしに取り込みます。  
[手動取込]ボタンをクリックすると、表示されているモデルのチェーンや売場を変更して取り込むことも可能となります。

(3) [棚割モデル手動入力方法選択画面]が表示されます。入力方法を選択してください。

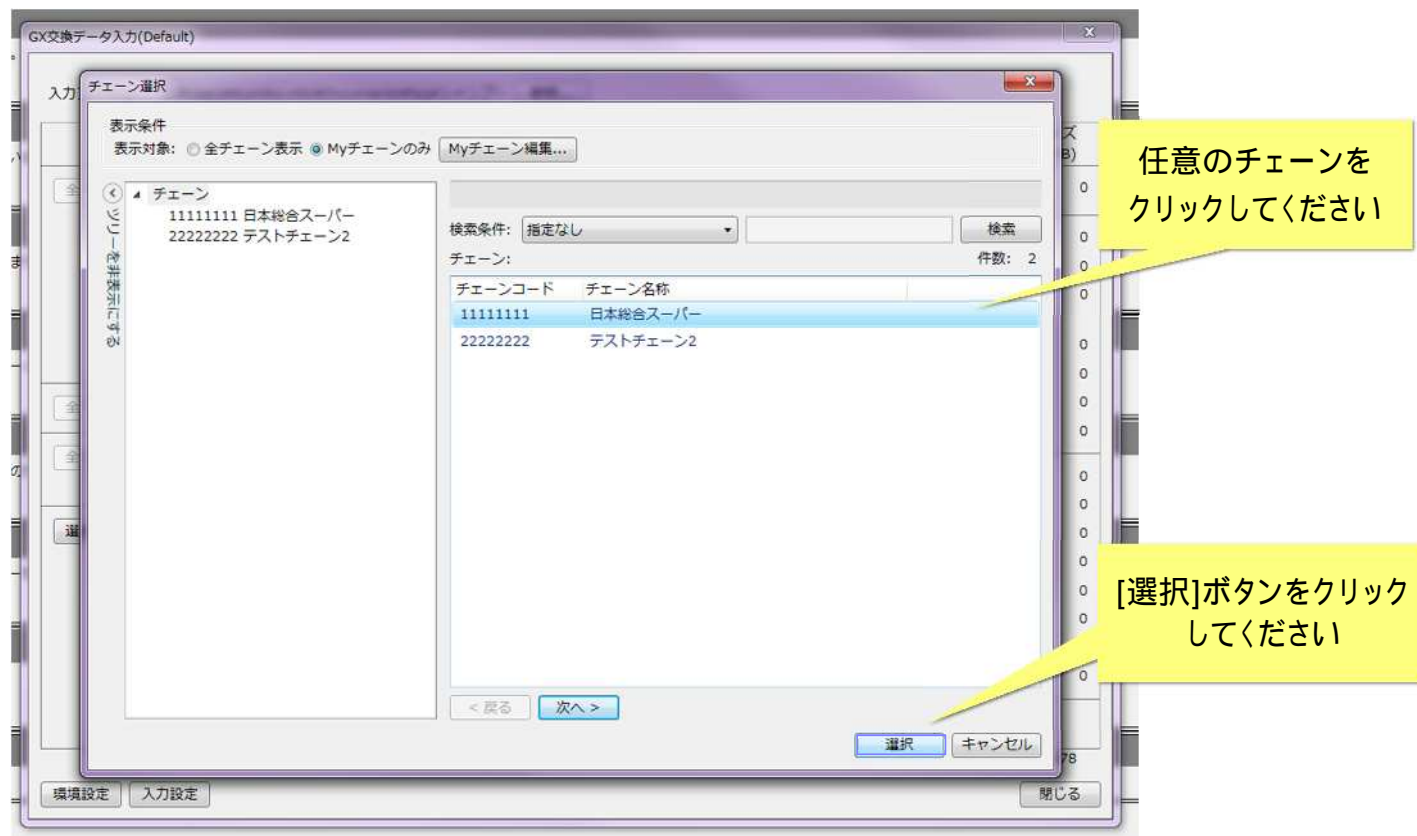


ここでは、[一括手動追加]ラジオボタン をクリックし、[同一キーの棚割モデルがある場合、棚割モデル ID を自動採番する。]チェックボックスをクリックしています。モデル ID を自動的に付与し、交換ファイルに含まれる全モデルを一括で追加します。

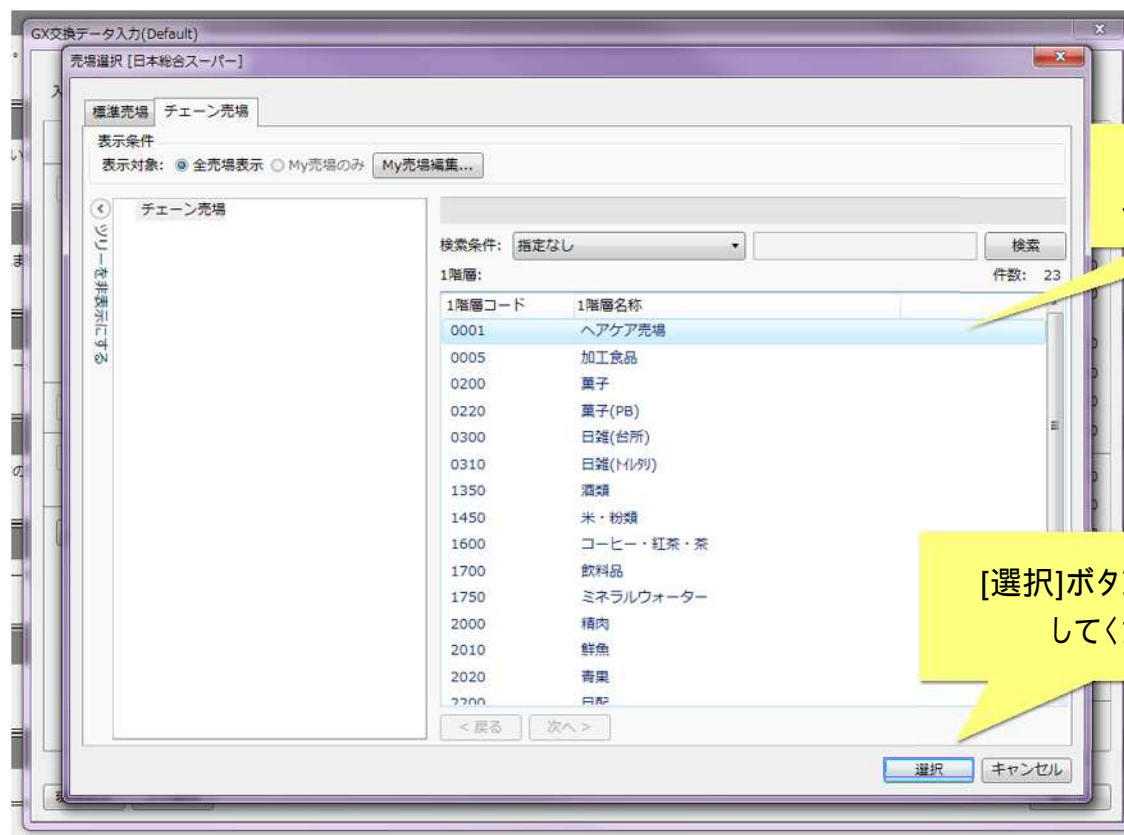
(4) [棚割区分選択画面]が表示されます。棚割区分を確認し、[選択]ボタンをクリックしてください。



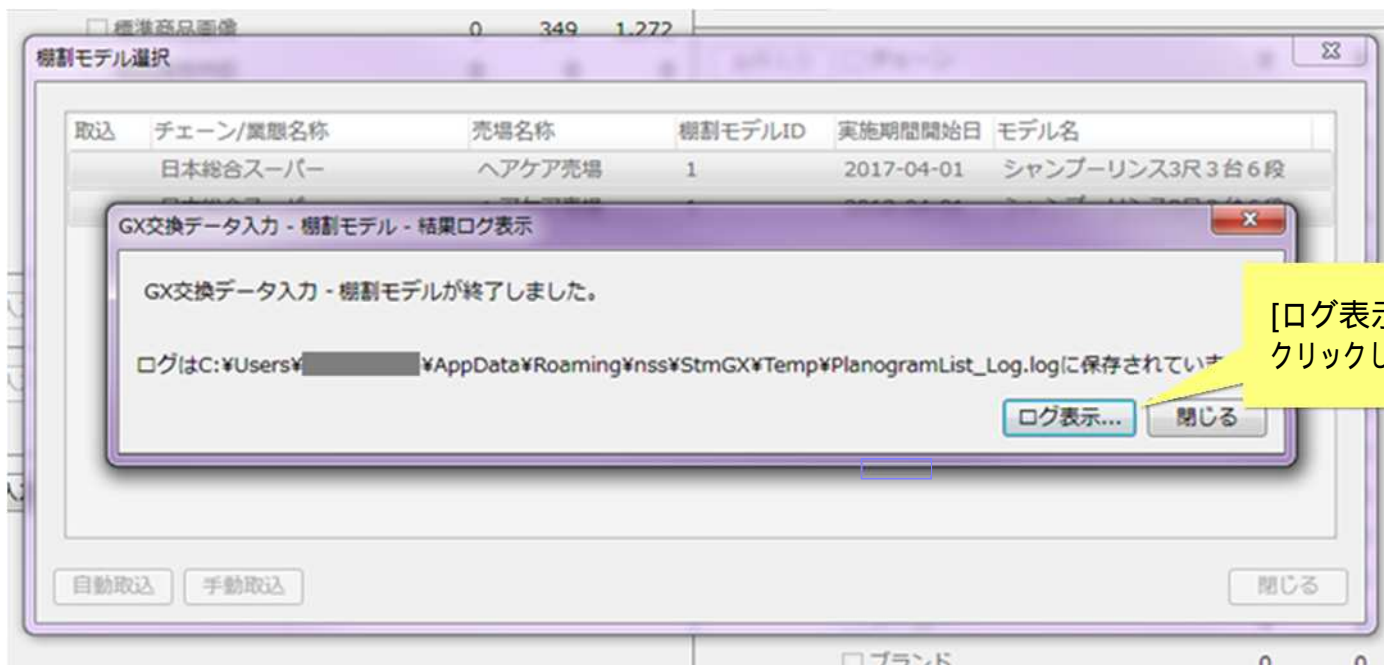
(5) [チェーン選択画面]が表示されます。モデルの所属するチェーンをクリックしてください。



(6) [売場選択画面]が表示されます。モデルの所属する売場をクリックしてください。



(7) GX 交換データ(モデル)のインポートを開始します。終了すると[GX 交換データ入力-棚割モデル-結果ログ表示画面]が表示されます。[ログ表示]ボタンをクリックし、結果を確認してください。



[ログ表示]ボタンをクリックしてください

## ご 注 意

本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに付属するマニュアルおよびヘルプ（以降各マニュアルと表記します）の著作権は、日本総合システム株式会社にあります。

本ソフトウェアおよび各マニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。

本ソフトウェアおよび各マニュアルを運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。

本ソフトウェアの仕様および各マニュアルの内容は、将来予告なしに変更することがあります。

*StoreManager*は日本総合システム株式会社の日本における登録商標です。

Tanawariは日本総合システム株式会社の中華人民共和国における登録商標です。

Microsoft, Windows, .NET FrameworkおよびSQL Serverは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標です。

OracleとJavaは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。

Firebirdは、Firebird Foundation Incorporated.の登録商標です。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Copyright © 2017 日本総合システム株式会社

*StoreManagerGX* Version5.2 FAQ 簡易操作マニュアル

第 1 版 第 1 刷

発行日 2017年11月

発行者 日本総合システム株式会社